

全国協議会 ニュース

2012年7月1日発行 第241号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会
〒101-0031 東京都千代田区東神田1-3-4 KTビル3F
TEL.(03)5823-6360 FAX.(03)5823-6365
発行責任者:中野勝博
http://www.marrow.or.jp/ E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754
銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

2012全国骨髄バンクボランティアの集いin青森

6月2日、青森市にて「全国骨髄バンクボランティアの集いin青森」が開催されました。会場入り口に置かれた「青森ねぶた」が来場者のみなさんを出迎え、多くの方が足を止め、記念撮影をされていました。

今年には市川会長の就任後、最初の大会でしたが、舞台のご都合でビデオメッセージによる挨拶となりました。来賓各位のお言葉を頂戴し、骨髄バンク推進活動に貢献された方々に感謝状贈呈が行われました。贈呈者を代表して、唯一県外からお越し頂いたイオンモール石巻の館岡営業マネージャーからは、震災後、大変な状況の中で店舗が再開されたこと、またこれまでの骨髄バンク啓発活動によって形成された地元ボランティア達との交流の様子が語られ、まさしく地域に根ざしたボランティア活動あつてのつながりを実感しました。

第二部では血縁間で骨髄移植が行われた幼い兄妹の闘病生活の映像が始まり、患者さんやドナーさんが書いた手紙の読み聞かせ『いのちのメッセージ』、壮絶な体験、いのちの交流を伝えたパネルディスカッションで



鹿内博青森市長よりご挨拶頂戴

◆青森を訪れるのも、このよう大きな集いに参加するのも初めてでしたので、大変貴重な経験をさせていただきました。読み聞かせ『いのちのメッセージ』では、患者さんとドナーさん、またそれを支えた家族、それぞれの立場からの想いに、静かな涙とともに伝えるこ

大会を終えて



感謝状贈呈

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。



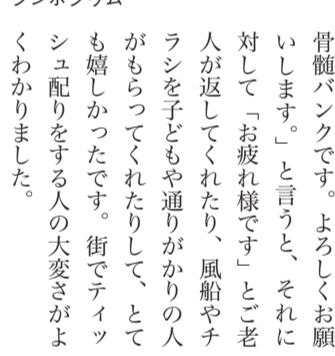
お手紙読み聞かせ

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。



シンポジウム

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。



心に染み入るバリトンの歌声

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。



ねぶた囃子 みんなノリノリでした

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

東日本大震災被災者支援基金

5月21日～6月20日(合計8,256,530円)

守田智佳子	現金	10,000円
黒田多喜男	現金	5,000円

給付件数累計 33件 合計5,494,505円

基金積み増しにご協力ください

●郵便振替(通信欄に震災支援と記載)
特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会
00150-4-15754

●銀行の場合
特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会
ゆうちょ銀行 008店 普通 4799951



ロビーで準備に動いも学生ボランティア

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

◆青森市読書団体連合会(大友)は今回、ボランティアとしてこの集いに参加させていただきました。骨髄バンクボランティアへの参加は初めてでした。

総会・代表者会議報告

2012年度の通常総会が正会員41団体のうち35団体の出席(うち委任状9団体)をいただき、青森市の男女共同参画プラザで開催されました。5月に新規加入した「北九州がんと語る会」の紹介、あいきつのもと、議長に岩手県骨髄バンク推進協議会の橋本正成さんを選出して議事に入りました。

議案審議では昨年度の事業報告、決算報告があり、監査報告は伊戸川監事から事業と会計に關しての報告をいただきました。外部の目から見た貴重な意見を今後の運営に活かしていきたいものです。新年度の事業計画案、予算案については、計画案の諸事業の中で優先順位をつける、達成度を数字で示す、また改善点をその都度会員に報告する、などの意見が出されました。今回は事務所移転、あり方検討会の答申、法改正などを受け定款の一部改正も提議されましたが、これも含めて全議案が賛成多数により議決されました。

引き続き行われた代表者会議では、まず昨年度の大きな事業であり今後の協議会の進むべき方向を示してくれた「あり方検討会」の座長・陽田秀夫委員から検討会における審議経緯や答申内容の詳しい説明がありました。委員から直接聞くことで検討会の審議内容がよく理解できたと思います。

2つ目の議題は現在、議員提案により進められている「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の確保に関する法律案」について、厚生労働省

の間隆一郎室長が急遽出席くださり、概要について説明くださいました。

法案には、既に実績を重ねている骨髄・さい帯血バンクを正式に法律で位置づけること、また日本赤十字社に更なる関わりを明記されていること、患者の視点が抜けていることや、国際協力についての記載がないことなど、質問や意見が出されました。

全国協議会では、2年前にアメリカの造血細胞移植法「ビル・ヤング法」について学ぶため、野村副会長ら数名が視察に行き、その後市民シンポジウムやブロックセミナーなどでも報告会を行うなど、日本の法案制定の必要性については、当協議会が最初の問題提起しました。法制化の動きを知り得た時には既にかなり進んでいた状況でしたが、情報収集につとめ、法案提起した議員にも面談を申し入れ、更なる情報収集や、こ

れまで協力頂いている議員方に協力要請などを行ってきました。現段階で、既に法案は上程されていますが、国会も延長され、今後の成り行きを見守っているところです。当初は、各地団体から活動報告をいただきながら、これ

がん征圧キャンペーンウォーク2012

6月10日、がん征圧キャンペーンウォーク2012がNPO法人血液情報ひろば・つばさの主催で開催されました。全国協議会から野平理事、黒川・堀事務局員の3人が参加し、患者さんやご家族の方々と共に、経済的理由で治療を断念しないよう呼び掛けながら、早稲田周辺4kmを歩きました。

からの普及啓発活動についてグループ討議を行う予定でしたが、間室長に直接質問もできる絶好の機会でもあり、内容を変更しての会議となりました。今年度第二回代表者会議は、9月16日仙台商工会議所で開催いたします。

cmの箱根山があり、みんなで登りました。頂上からの眺めはなかなか良かったです。箱根山登頂記念証明書を頂いたのも良い記念になりました。(堀)

参加者の多くは、CML、MDS等の疾患名が背中にプリントされたTシャツを着用。緑色のものを身に着けるのが参加ルールだったので、私たち3人は「つなげよういのち」Tシャツにハローキティののぼりを持って歩きました。途中の戸山公園には山手線内で標高の一番高い4460

共催イベント 北から南から

宮城県石巻市
20周年記念は盛り沢山
みんな元気になっぺ!

石巻支部設立20周年記念イベントを、6月16日から24日まで開催しました。

開会式、骨髄移植ミニ講演会に続き、「元気になっぺ。すつべ・つなぐべ」のトーク、チャリティーライブは、地元

のさとう宗幸さんが所属歌手とともに熱唱して本当に多くの皆さんを魅了。宗幸さんは私たち家族との出会いや骨髄バンクのことをわかりやすく話してくれました。今回の展示は「おかあさんの絵手紙」「みぼりのえくぼ」「マモのメッセージ」「さつと」の笑顔写真展「患者さんとドナーさんの声」で、被災地石巻で



心からのご寄付に 感謝申し上げます

5月21日～6月20日

株式会社サカタのタネ	現金	348,817円
須藤 勝巳	現金	11,692円
塩谷 圭	現金	1,000円
黒田 多喜男	現金	5,000円
飛田 行康	現金	8,000円
上入来 正	現金	500,000円
飯島 孝枝	現金	2,340円
青森大会募金箱	現金	1,070円
匿名	現金	5,000円
匿名	現金	20,000円
●白血病患者支援基金		
嶋津 桂子	現金	3,000円
大庭 さよ	現金	100,000円
●佐藤さち子患者支援基金		
MRI国際ナショナル,INC.	現金	22,000円
東京マリンロータリークラブ	現金	425,905円
樋口 勇一	現金	1,000円
トリイ ハルヒコ	現金	10,000円
匿名	現金	3,000円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会

小樽
小樽運河マラソンで 骨髄バンクをPR
小樽開港90周年を記念して、89年に初めて行われた小樽運河ロードレース大会は、ハーフマラソンのほか、小学生も参加できる2kmコースなど、家族連れの参加も多い市民マラソンです。6月17日に開催された第24回大会の10kmコースには、小樽骨髄バンク推進会からもメンバー3名が出走しましたが、全国各地からの参加もあり、男子ハーフマラソンの部では神奈川県

熊本
あやちゃん展を通して いのちについて考える
4月23日から6月8日まで、熊本市内の岡田児童館にて「あやちゃんの贈り物展」を開催させていただきました。当館は専門学校の中という立地条件のため、来館者のほとんどは学生です。彼らの多くは骨髄バンクという言葉は知っていても、それは単なる

「もういいですよ」との連絡を受け、楽屋に向かいましたが、通路の途中にはビッグネームな歌舞伎役者の楽屋のれんがかかっており、緊張の度合いが増します。いざ團十郎会長のお部屋に入ると、こやかに迎えて下さり、挨拶もそこそこに(緊張で声が裏返っていたかも)撮影に入らせていただきました。

各地のり
写真を添えて お寄せください。
選手が優勝しました。小樽推進会では道協会札幌支部の協力を得て、出走者や関係者の皆さんに、ギフトオブライフを千枚ほど配布し、骨髄バンクをPRしました。(北海道協会 加藤)

リテイライブは17・23・24日も行われ、多くの皆さんに楽しんでいただきました。東京から駆けつけてくれたシャノン歌手の清水康子さんご一行、嘉門達夫さん、その他参加してくれた皆さんありがとうございました。私の母親の永遠の旅立ちと重なり本当にばたばたの毎日でしたが、記念共催事業は成功裡に終了しました。(宮城の会石巻支部 小野)

概念上の言葉に過ぎません。そんな彼らが今回「あやちゃん」の作品を通して、骨髄バンクや臓器移植といった言葉に何らかの現実性を見出し、くれたように思います。今後ともこうした展示を通して

して、学生を含めた人々に、人との絆、生きることの大切さ、命の意味について考えるきっかけを持つていただきたいと思っています。(湖東学園 子どもの文化の森岡田児童館 沖)

骨髄バンクの最新情報をお知らせする-骨髄バンク NOW

(財団マンスリーJMDP (6月15日発行)より抜粋)

■5月の区別ドナー登録者数: 献血ルーム/860人、献血併行型集団登録会/1,922人、集団登録会/61人、その他/70人

◆日本骨髄バンクの現状(平成24年5月末現在)

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,349	2,913	410,899	543,123
患者登録者数	223	285	3,156	35,867
骨髄移植例数	101	102	-	14,254
20歳未満ドナー登録者	-	273	17,722 ¹⁾	-
51歳以上ドナー	231 ²⁾	141 ³⁾	27,640 ⁴⁾	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
1) 17年3月～2) 51歳以上ドナーの延長数 3) 51歳以上ドナーの新規登録数 4) 17年9月～